

木とのふれあいを楽しんでみませんか

2012弟子屈町木育週間を開催します

「木育(もくいく)」をご存じですか？木育は、子どもをはじめとする全ての人々が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』ことを目指す北海道生まれの取り組みです。子どものころから木を身近に使っていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。



11月10日の秋のトンカチ広場で作る作品

町ではこの木育への取り組みの一環として、木育週間を次のとおり開催します。

- ▶日時/11月6日(火)～10日(土)の5日間、いずれも9時～16時
- ▶場所/町林業多目的センター

(サワチサップ3-5・旧クアハウス屈斜路)と周辺森林
※役場前からシャトルバスを運行します。詳しくはお問い合わせください。

- ▶内容
- ①11月6日(火)～9日(金)/一般開放
(木のプールや木のおもちゃなどで遊んでみませんか)
- ②11月10日(土)

- 午前/木育体験教室1「秋のトンカチ広場」
- 午後/木育体験教室2
「道認定木育マスター・萩原寛暢さんによる森林プログラム『森のエネルギーを探そう』」
- ▶参加料/①は無料・②は保険料として300円
- ▶定員/②のみ午前、午後とも各20人。事前に電話で申し込みください。
- ※木育マスター/木育を進めていくコーディネーター。平成22年度から道が認定。萩原さんは1期生。



木のプールやおもちゃ・イメージ



森の魅力を再発見

森林体験教室で身近な森を楽しもう

町主催の小さな子ども向け木育プログラム「森のようちえんin仁伏」が9月30日、町林業多目的センター周辺の森林で行われました。

小学校入学前のお子さんを対象としたもので、親子20人が参加。木育マスターの萩原さんの案内のもと、森の散策を行いました。木の幹に触れたり、うろの中をのぞき込んだり、葉っぱや木の実などを拾ったり…。自然とのふれあいを存分に楽しみました。

申し込み・問い合わせ先/役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)

今年も『おとくDEしょう品券』を販売します！

弟子屈町商工会では、5,000円で1,000円お得な6,000円分の商品券「おとくDEしょう品券」(500円券×12枚つづり)を販売します。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

- ▶販売日時・場所
- 弟子屈地区(弟子屈町商工会事務所) 12月3日(月)～7日(金) 9時～19時
12月10日(月)～14日(金) 9時～17時
- 川湯地区(弟子屈消防署川湯支署) 12月3日(月)～7日(金) 10時～15時
- ※販売期間内であっても、完売した時点で終了となります。
- ▶使用期間/12月3日(月)～平成25年3月25日(月)
- ▶使用できるお店など/弟子屈町商工会員・摩周湖スタンプ会加盟店のうち登録店
- ▶販売方法
- 先着順で、1人20,000円分(4組)までとさせていただきます。
- 購入時にお名前を記入していただきます。
- 販売窓口にいらした方のみ販売します。(どなたかに頼まれたなどの分は販売しません)
- ▶使用方法/商品券を使ってお買い物をする際は、商品券を切り離さず1冊のままお持ちになり、その場で切り取ってご使用ください。

70歳以上の方に先行予約販売を行います(先着順)

- ▶先行予約期間・場所/11月12日(月)～11月22日(木)(土・日曜日を除く) 9時～17時・弟子屈町商工会事務所
- ※先行予約販売期間内であっても、予定数量に達した時点で終了となります。
- ▶予約方法/予約を行うご本人が、運転免許証または保険証をお持ちの上、商工会にいらしてください。
- ※代理人による予約、電話での予約は受け付けません。
- ▶受け渡し期間/12月3日(月)～12月14日(金)

問い合わせ先/弟子屈町商工会 ☎ 4 8 2 - 2 2 5 9



開会式であいさつする徳永会長

「てしかがえこまち推進協議会(会長・徳永町長)は、10月15～17日の3日間で、全国エコツーリズム大会inてしかがえを開催しました。

大会はNPO法人日本エコツーリズム協会(愛知和男会長)との共催で行われ、道内での開催は、2008年に洞爺湖町で開催されて以来2回目です。会場となった川湯温泉のホテルには、全国各地から約150人の観光事業者や自治体関係者、エコツアーガイド

「てしかがえこまち推進協議会」の徳永町長が、開会式であいさつする様子。

「てしかがえこまち推進協議会」の徳永町長が、開会式であいさつする様子。

「てしかがえこまち推進協議会」の徳永町長が、開会式であいさつする様子。

全国エコツーリズム大会inてしかがえこまち推進協議会

観光甲子園に参加して

弟子屈高校(宮嶋衛次校長)の2年生の生徒会役員3人と同学年主任教諭が、8月26日から兵庫県で開催された「第4回観光甲子園」を観察しました。

一行は、昨年度から3年生が取り組んでいる「観光プランコンテスト」の本選の様子を肌で感じながら、全国の予選を勝ち抜いてきたプランを視察しました。

参加したのは、江原拓也君、金澤春奈さん、小林未佳さんと堀口人士教諭。8月25日、27日の2泊3日の日程で、会場の神戸夙川学院大学を訪れ、大会本選を視察しました。

本選の様子を見た生徒3人は「町の特色を生かしたプランが多く、実際に道具を使ってプレゼンしていた手法は参考になった。みんな楽しそうに発表していたのが印象的だった。また、都会は交通手段がた



観光甲子園会場 右から江原君、金澤さん、小林さん

くさんあり、便利だなと感じた。一方で、ビルが高く、人込みで疲れた」と、勝ち残った高校のプランの発表を振り返りました。

引率の堀口教諭は「実際に本選を視察したことにより、弟子屈町ならどういったプランができるかとイメージしやすくなった。中には、商店街などとタイアップしてプランがつけられていたものもあり、大変参考になった。これから取り組みの中で、弟子屈町ならではの内容を意識してプランを練りたい」と、来年に向け抱負を語りました。

来年の本選出場に期待が高まります。

てしかが観光塾特別公開講座 11月16日(金) 13:30開演 15:00終了

会場/川湯ふるさと館(川湯温泉2-3-40 ☎ 4 8 3 - 2 0 6 0)
※入場無料。どなたでも入場できます。当日、直接会場へお越しください。

テーマ「北海道観光の未来を拓く人づくり」
講師 石森 秀三氏(北海道大学観光学高等研究センター長・同教授・同大学院教授)



問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会
事務局(役場観光商工課) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通) ☎ 4 8 2 - 5 6 6 9 E-mail:ecomachi@masyuko.or.jp